

八潮こども夢大学を開校します

平成26年度は、応募した市内の小中学校6年生が5つの大学で学びます。

問指導課の☎358

創設の目的

子どもたちが、学習に対する興味や関心を持つためには、小学校での学習を基本としたうえで、さらに応用力・活用力などを培うことが大切です。その実現のため、大学と連携・協力し、子どもたちの将来の夢や希望を幅広く、知的好奇心や学ぶ意欲の向上を図ります。

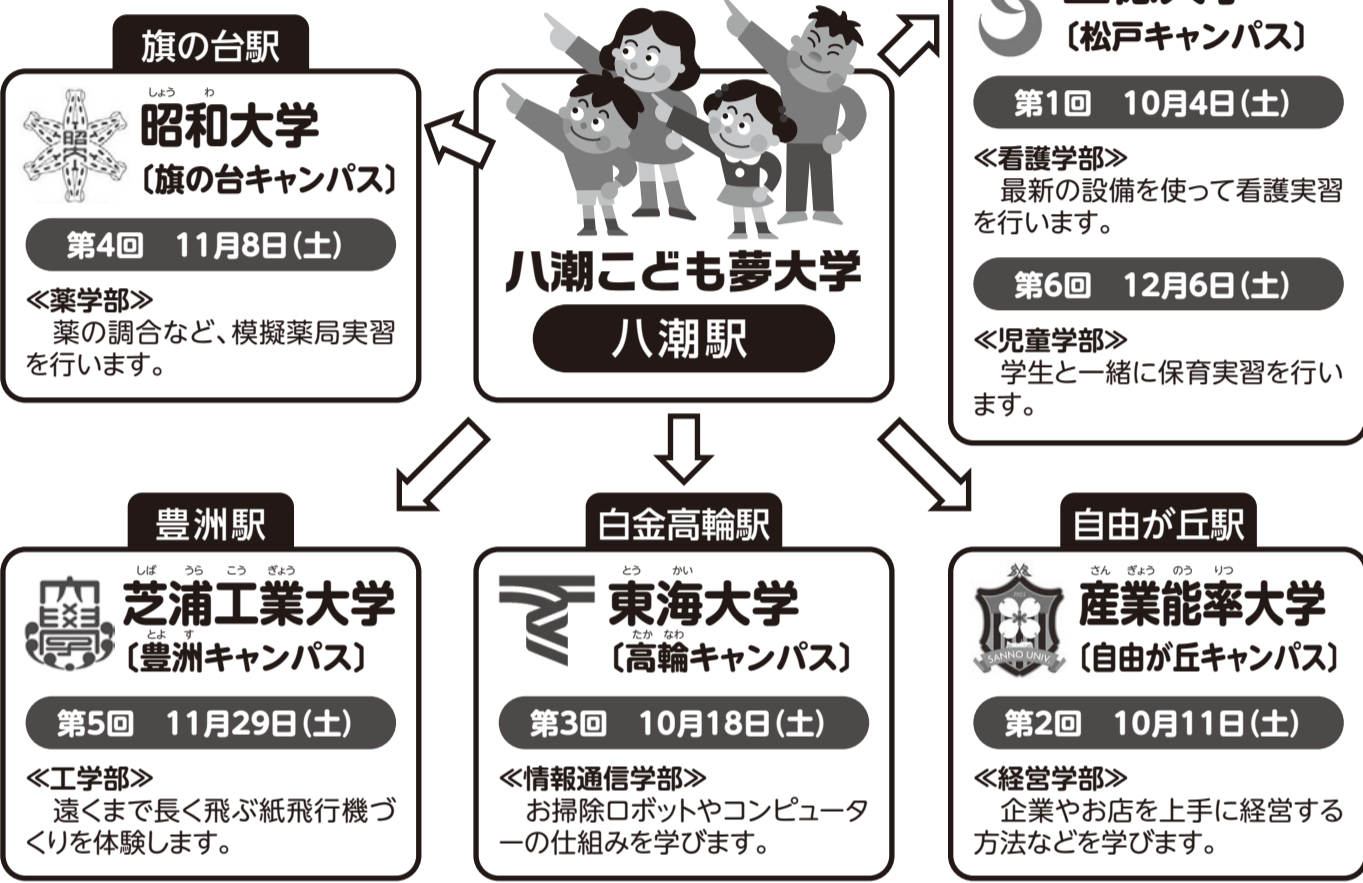
八潮こども夢大学の概要

特色のある授業・研究をしている5つの大学（聖徳大学、産業能率大学、東海大学、芝浦工業大学、昭和大学（順不同））に出向き、さまざまな分野の内容を広く学びます。※講義に加え、実験・実習などの体験的な学習や大学の施設見学などを行います。

今後の予定

- ▼開校式 9月24日(水) 午後4時～ 八潮メセナ
- ▼大学での授業 10月4日(土)～12月6日(土) 各大学（詳しくは、下記のとおり）
- ▼修了式 12月25日(木) 午後2時～ 八潮メセナ

大学での授業の予定



「存じですか？」消費生活センター

消費生活センターは、消費生活相談の窓口です。市役所内に相談室を開設して、消費者を支援しています。

こんな事例で困ったことはありませんか

「パソコンや携帯電話で、知らない相手から請求のメールが届いた」「頼んだ覚えのない健康食品が送られてきた」「もうかる話があります」としてこく電話してくる」などの経験はありませんか。

消費生活センターを「活用ください」

消費者が悪くないのに泣き寝入りをするようになったり、事業者からの高額請求にあきらめて応じてしまったなど、日常生活の中で行われている契約に関する内容について、専門の相談員が対応します。秘密は厳守します。

消費生活センターは身近な相談窓口です

相談は、面談または電話で行っています。商品やサービスに関する情報は、電話で

相談日時・場所
毎週月～金曜日(祝日を除く) 午前10時～正午、午後1時～4時
場市役所内相談室※商工観光課で受付後、ご案内します。
対市内在住・在勤の方
なお、身近な相談事例は、広報やしおの「くらしの豆知識」に毎月掲載していますので、ご覧ください。

問商工観光課の☎3336
い系サイトからの請求
○インターネットを利用した買い物など
○身に覚えのない架空請求

平成25年度相談実績
【相談数】337件
そのうち75件について、消費生活センターが、事業者と直接交渉し解決しました。また、368万2703円(37件)を救済しました。

【主な相談内容】
○借金、債務関係
○アダルト情報サイトや出会い系サイトからの請求



不審なはがきに注意!!

7月下旬、市内で「公の機関を名乗る団体から差し押さえ執行を予告するはがきが届いた」との相談が多数寄せられました。はがきには、「再三の金銭請求に関わらず支払いがなかったため財産の差し押さえを執行する」などと記載されており、身に覚えのない通知を受け取った方が電話で問い合わせをするよう誘導しています。はがきに記載された機関名は、実際には存在しない団体であり、電話をかけると電話番号を教えることになります。はがきに記載された連絡先には、絶対に電話をかけず、心配な場合は市の消費生活センターまたは警察などへご相談ください。

出前講座「悪質商法の手口について」開催中

最近の相談事例を交えて解説します。被害の未然防止にお役立てください。
対市内に在住・在勤・在学している5人以上の方で構成された団体・グループ
費無料
申市民協働推進課の☎328